

平成17年あいちの鋳工業 年報詳細(前半)

はじめに

愛知県では、製造業を中心とした県内鋳工業の動向を総合的に把握するための基礎資料として、「経済産業省生産動態統計調査」の本県分の調査結果をもとに、愛知県鋳工業指数を作成し、「あいちの鋳工業(速報)」、「あいちの生産動態(確報)」として毎月公表しております。

本書は、これらをもとに平成17年における年間の鋳工業指数の動向や主要調査品目の生産数量などについて、より詳細な分類で結果を取りまとめたものです。

この報告書が本県における鋳工業の現状や各種経済活動の分析に関する基礎資料として、各方面において幅広く御活用いただければ幸いです。

おわりに、本書の作成にあたりまして、多大な御協力をいただきました事業所や企業の皆様方に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも一層の御協力をいただきますようお願い申し上げます。

1 平成17年の概況

【生産指数 4年連続の上昇】

生産指数は107.3で、前年比4.0%上昇しました。

業種別でみると、上昇したのは、一般機械工業が113.5(前年比14.4%)、輸送機械工業が112.7(前年比3.8%)、鉄鋼業が118.0(前年比4.4%)など12業種でした。一方、低下したのは、繊維工業が64.9(前年比 7.2%)、食料品工業が100.3(前年比 2.0%)、家具工業が66.8(前年比 7.4%)など8業種でした。

【生産者出荷指数 4年連続の上昇】

生産者出荷指数は112.1で、前年比3.7%上昇しました。

業種別でみると、上昇したのは、輸送機械工業が112.6(前年比3.7%)、化学工業が149.5(前年比30.0%)、一般機械工業が117.2(前年比9.5%)など9業種でした。一方、低下したのは、情報通信機械工業が169.6(前年比 2.3%)、食料品工業が92.6(前年比 4.7%)、繊維工業が65.9(前年比 8.1%)など11業種でした。

【生産者在庫指数 8年ぶりに上昇】

生産者製品在庫指数は90.2で、前年比8.0%上昇しました。

業種別でみると、上昇したのは、輸送機械工業が101.5(前年比42.2%)、鉄鋼業が100.8(前年比12.4%)、パルプ・紙・紙加工品工業が174.8(前年比40.2%)など8業種でした。一方、低下したのは、プラスチック製品工業が99.6(前年比15.2%)、化学工業が94.1(前年比7.3%)、金属製品工業が74.6(前年比17.3%)など12業種でした。

【生産者在庫率指数 3年ぶりに上昇】

生産者製品在庫率指数は97.9で、前年比0.8%上昇しました。

業種別で見ると、上昇したのは、輸送機械工業が100.8(前年比7.5%)、パルプ・紙・紙加工
品工業が172.8(前年比36.7%)、非鉄金属工業が88.9(前年比19.8%)など10業種でした。一方、
低下したのは、化学工業が67.8(前年比 23.8%)、窯業・土石製品工業が76.1(前年比
5.1%)、一般機械工業が119.9(前年比 1.5%)など10業種でした。

図1 愛知県鉱工業指数の推移

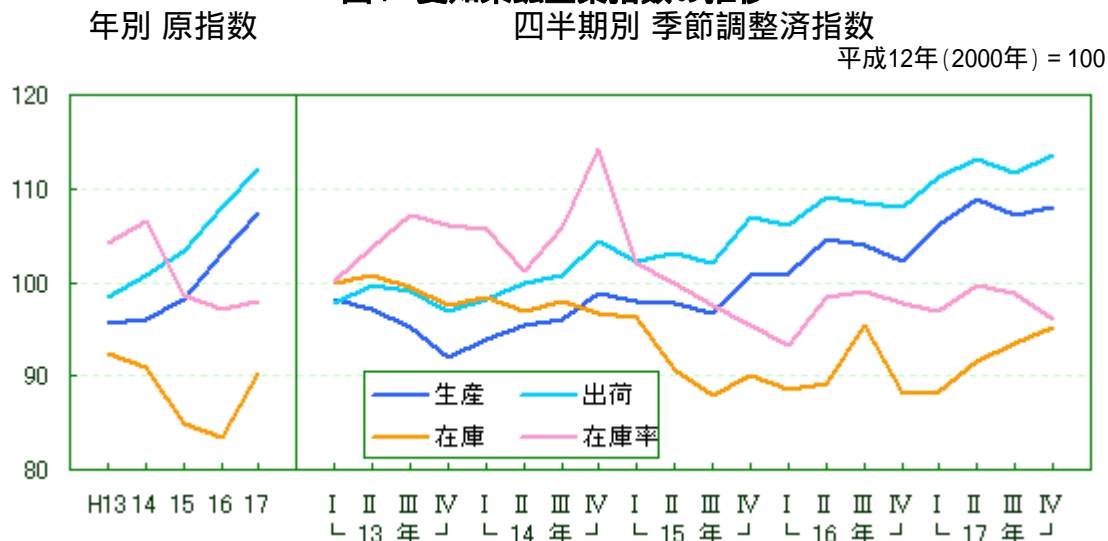


表1 愛知県鉱工業指数 年・期別指数の推移

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	103.2	107.3	101.0	104.7	104.0	102.2	106.1	108.9	107.1	108.1
前年比・前期比	5.1	4.0	0.3	3.7	0.7	1.7	3.8	2.6	1.7	0.9
出荷指数	108.1	112.1	106.1	109.0	108.5	108.0	111.2	113.1	111.7	113.5
前年比・前期比	4.5	3.7	0.7	2.7	0.5	0.5	3.0	1.7	1.2	1.6
在庫指数	83.5	90.2	88.5	89.3	95.4	88.1	88.3	91.5	93.4	95.1
前年比・前期比	1.8	8.0	1.8	0.9	6.8	7.7	0.2	3.6	2.1	1.8
在庫率指数	97.1	97.9	93.2	98.5	99.0	97.7	96.8	99.7	98.9	96.1
前年比・前期比	1.5	0.8	2.3	5.7	0.5	1.3	0.9	3.0	0.8	2.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

参考 全国及び中部地域の鋳工業指数

全国

図2 全国の鋳工業指数の推移

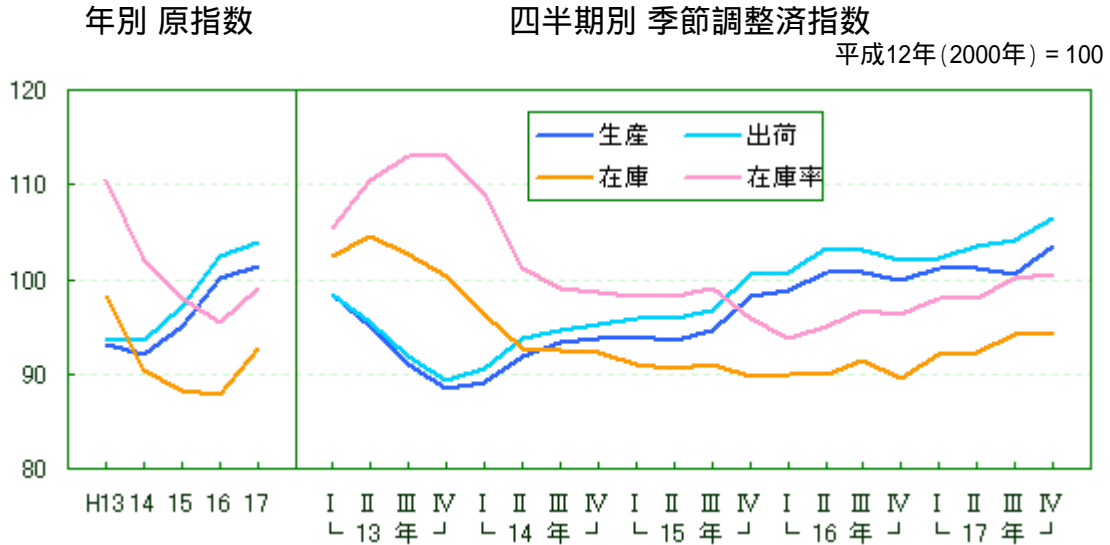


表2 全国の年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	100.2	101.3	98.9	100.8	100.7	99.8	101.2	101.1	100.6	103.4
前年比・前期比	5.5	1.1	0.7	1.9	0.1	0.9	1.4	0.1	0.5	2.8
出荷指数	102.4	103.9	100.7	103.3	103.0	102.1	102.3	103.5	104.1	106.5
前年比・前期比	5.3	1.5	0.1	2.6	0.3	0.9	0.2	1.2	0.6	2.3
在庫指数	87.9	92.6	89.9	90.0	91.5	89.5	92.0	92.3	94.1	94.3
前年比・前期比	0.3	5.3	0.1	0.1	1.7	2.2	2.8	0.3	2.0	0.2
在庫率指数	95.4	99.1	93.7	95.1	96.7	96.2	98.0	97.9	100.2	100.5
前年比・前期比	2.6	3.9	2.3	1.5	1.7	0.5	1.9	0.1	2.3	0.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

資料 経済産業省による。

中部地域

図3 中部地域の鋳工業指数の推移

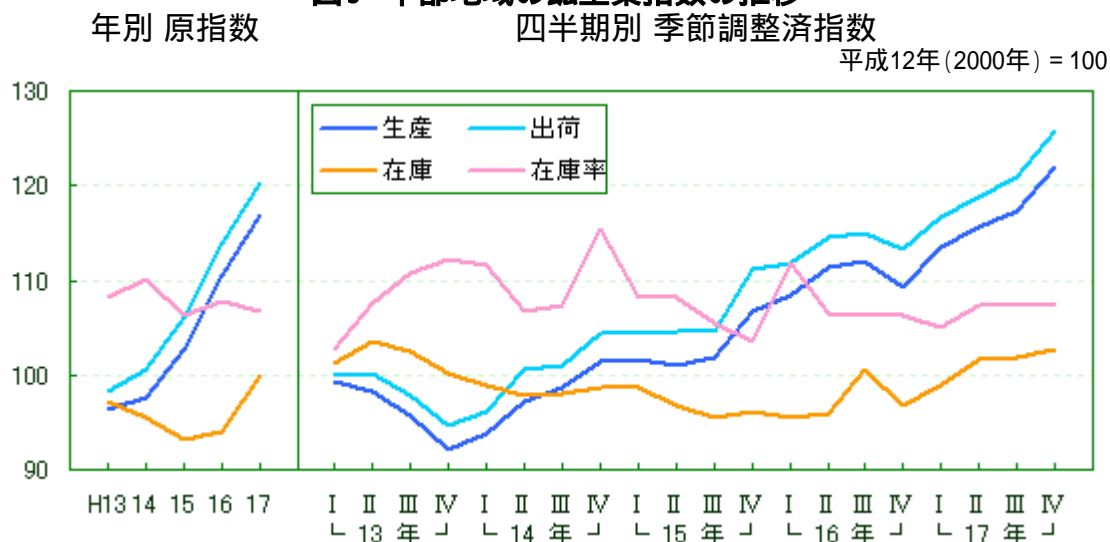


表3 中部地域の年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	110.5	116.8	108.4	111.4	112.1	109.3	113.4	115.7	117.3	121.9
前年比・前期比	7.6	5.7	1.6	2.8	0.6	2.5	3.8	2.0	1.4	3.9
出荷指数	113.9	120.2	111.8	114.6	115.0	113.2	116.7	118.7	120.8	125.7
前年比・前期比	7.5	5.5	0.6	2.5	0.3	1.6	3.1	1.7	1.8	4.1
在庫指数	94.0	99.9	95.4	96.0	100.5	96.8	98.8	101.6	101.8	102.7
前年比・前期比	1.0	6.3	0.7	0.6	4.7	3.7	2.1	2.8	0.2	0.9
在庫率指数	107.8	106.8	111.7	106.6	106.4	106.3	105.1	107.4	107.4	107.3
前年比・前期比	1.4	0.9	7.9	4.6	0.2	0.1	1.1	2.2	0.0	0.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
 注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。
 注3 「中部地域」とは、富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県です。
 資料 中部経済産業局による。

表4 平成17年 業種別の生産・出荷・在庫・在庫率指数、前年比及び寄与度

平成12年(2000年) = 100

業種名	生産			出荷			在庫			在庫率		
	指数	前年比	寄与度	指数	前年比	寄与度	指数	前年比	寄与度	指数	前年比	寄与度
		%	%		%	%		%	%		%	%
鉱工業	107.3	4.0	-	112.1	3.7	-	90.2	8.0	-	97.9	0.8	-
鉄鋼業	118.0	4.4	0.295	113.7	3.6	0.205	100.8	12.4	1.528	83.5	0.2	0.024
非鉄金属工業	117.1	1.9	0.033	113.1	2.3	0.036	89.7	26.7	0.600	88.9	19.8	0.430
金属製品工業	98.8	0.5	0.014	98.4	1.5	0.037	74.6	17.3	0.551	101.3	2.7	0.070
一般機械工業	113.5	14.4	1.779	117.2	9.5	0.951	95.2	0.1	0.015	119.9	1.5	0.242
電気機械工業	99.7	1.7	0.104	97.8	2.8	0.122	46.7	4.9	0.161	87.4	18.8	0.120
情報通信 機械工業	123.1	0.7	0.028	169.6	2.3	0.171	459.8	52.8	0.253	174.1	42.1	0.076
輸送機械工業	112.7	3.8	1.490	112.6	3.7	1.771	101.5	42.2	8.170	100.8	7.5	1.755
精密機械工業	78.1	2.3	0.005	69.2	2.0	0.003	39.3	11.5	0.008	54.6	19.0	0.018
窯業・土石 製品工業	93.8	0.6	0.028	96.2	0.2	0.006	69.5	1.3	0.121	76.1	5.1	0.505
化学工業	117.5	7.5	0.238	149.5	30.0	0.952	94.1	7.3	0.661	67.8	23.8	1.749
石油・石炭 製品工業	92.3	1.4	0.009	91.3	3.7	0.051	87.6	22.4	0.467	104.4	2.2	0.041
プラスチック 製品工業	100.9	2.3	0.136	110.5	3.6	0.157	99.6	15.2	1.060	112.8	2.1	0.124
パルプ・紙・ 紙加工品工業	96.9	8.8	0.130	96.4	7.7	0.090	174.8	40.2	0.764	172.8	36.7	0.652
繊維工業	64.9	7.2	0.199	65.9	8.1	0.150	57.5	6.0	0.330	88.9	4.1	0.284
食料品工業	100.3	2.0	0.081	92.6	4.7	0.169	93.6	8.1	0.192	109.2	1.4	0.034
ゴム製品工業	120.4	4.3	0.095	114.7	5.0	0.063	151.5	1.1	0.018	118.2	2.4	0.028
家具工業	66.8	7.4	0.046	71.0	6.2	0.027	75.3	9.1	0.164	82.3	7.8	0.142
木材・木製品 工業	87.3	2.3	0.021	86.9	1.5	0.009	121.8	0.2	0.007	163.0	2.1	0.102
その他 製品工業	103.4	9.8	0.030	121.2	1.7	0.004	108.1	0.7	0.001	114.9	1.4	0.001
鉱業	84.8	4.1	0.001	86.4	4.1	0.001	71.7	20.4	0.009	96.3	12.5	0.006

注)「業種分類」、「寄与度」については、「愛知県鉱工業指数について」をご覧ください。

2 業種別の動向

(1) 鉄鋼業

生産、出荷ともに4年連続で上昇、在庫も上昇

生産指数は118.0で、前年に比べ4.4%上昇しました。これは、熱間圧延鋼材(前年比5.8%)、素製品(含、鋼半製品)(前年比4.7%)などが上昇したためです。

出荷指数は113.7で、前年に比べ3.6%上昇しました。これは、熱間圧延鋼材(前年比4.5%)、素製品(含、鋼半製品)(前年比14.1%)などが上昇したためです。

在庫指数は100.8で、前年に比べ12.4%上昇しました。これは、素製品(含、鋼半製品)(前年比26.1%)、熱間圧延鋼材(前年比12.1%)などが上昇したためです。

図4 鉄鋼業 指数の推移

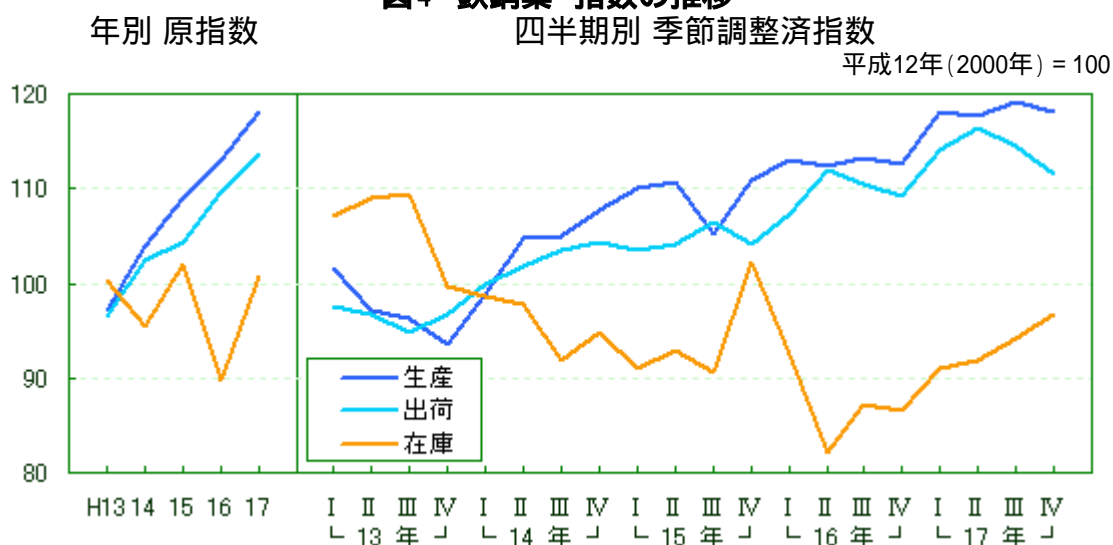


表5 鉄鋼業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	113.0	118.0	113.0	112.4	113.3	112.6	118.0	117.7	119.1	118.1
前年比・前期比	3.6	4.4	1.8	0.5	0.8	0.6	4.8	0.3	1.2	0.8
出荷指数	109.7	113.7	107.3	111.9	110.5	109.2	114.1	116.4	114.5	111.5
前年比・前期比	5.1	3.6	3.1	4.3	1.3	1.2	4.5	2.0	1.6	2.6
在庫指数	89.7	100.8	92.4	82.1	87.1	86.6	90.9	91.9	94.1	96.8
前年比・前期比	12.1	12.4	9.7	11.1	6.1	0.6	5.0	1.1	2.4	2.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

【鉄鋼業の主な品目の動き】

図5 熱間圧延鋼材 指数の推移
 年別 原指数 四半期別 季節調整済指数
 平成12年(2000年) = 100

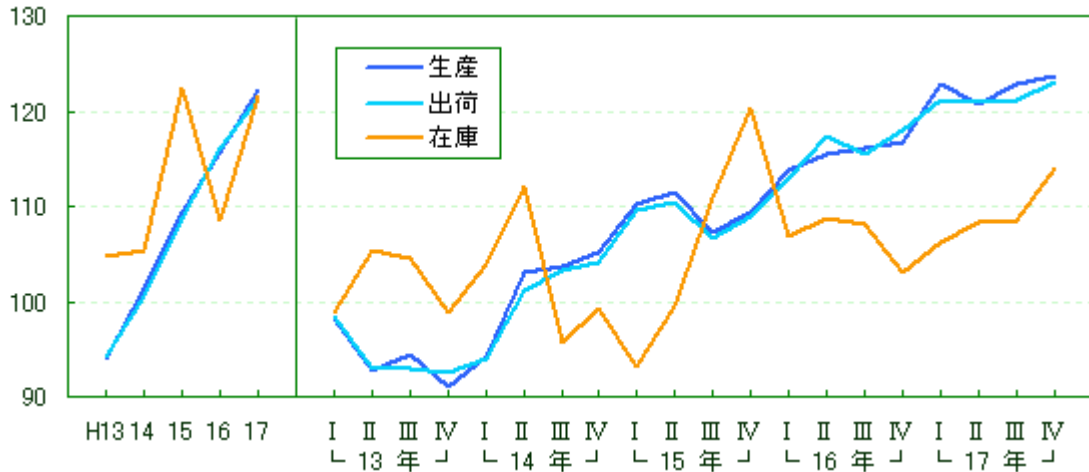


表6 熱間圧延鋼材 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	115.6	122.3	113.7	115.5	116.2	116.8	122.9	120.7	122.8	123.7
前年比・前期比	5.7	5.8	3.9	1.6	0.6	0.5	5.2	1.8	1.7	0.7
出荷指数	116.1	121.3	113.0	117.4	115.5	118.1	121.2	120.9	121.2	123.0
前年比・前期比	6.8	4.5	3.8	3.9	1.6	2.3	2.6	0.2	0.2	1.5
在庫指数	108.5	121.6	106.8	108.7	108.1	103.1	106.3	108.3	108.6	114.0
前年比・前期比	11.4	12.1	11.2	1.8	0.6	4.6	3.1	1.9	0.3	5.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

図6 素製品(含、鋼半製品) 指数の推移
 年別 原指数 四半期別 季節調整済指数
 平成12年(2000年) = 100

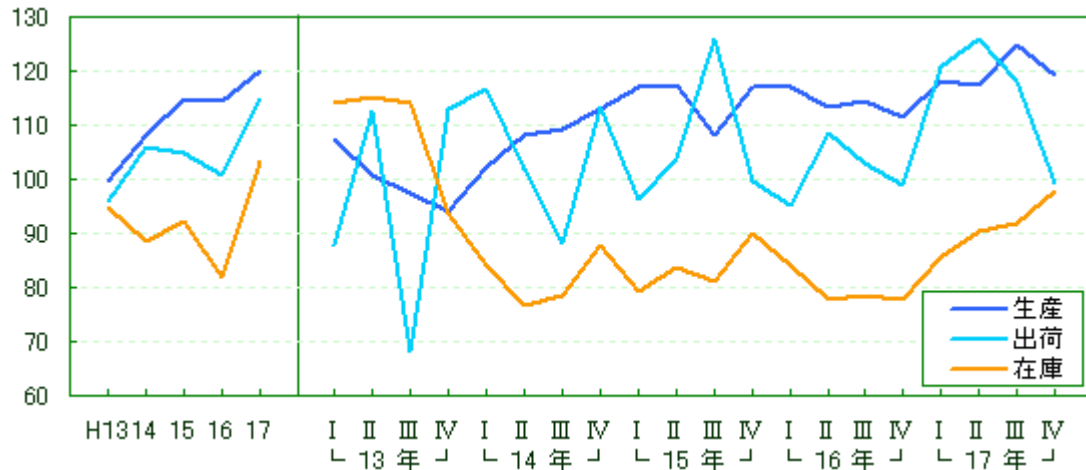


表7 素製品(含、鋼半製品) 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	114.5	119.9	117.1	113.5	114.5	111.5	118.2	117.4	124.9	119.3
前年比・前期比	0.3	4.7	0.1	3.1	0.9	2.6	6.0	0.7	6.4	4.5
出荷指数	100.7	114.9	95.3	108.7	102.8	98.8	120.6	126.0	118.0	99.1
前年比・前期比	3.9	14.1	4.4	14.1	5.4	3.9	22.1	4.5	6.3	16.0
在庫指数	81.9	103.3	84.1	77.6	78.6	77.7	85.7	90.4	92.0	97.8
前年比・前期比	11.3	26.1	6.7	7.7	1.3	1.1	10.3	5.5	1.8	6.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(3) 金属製品工業

生産は2年連続で上昇、出荷は2年連続で低下、在庫も低下

生産指数は98.8で、前年に比べ0.5%上昇しました。これは、ばね(前年比8.7%)、その他の金属製品(前年比0.7%)などが上昇したためです。

出荷指数は98.4で、前年に比べ1.5%低下しました。これは、建設用金属製品(前年比23.7%)、暖ちゅう房熱機器(前年比 1.9%)が低下したためです。

在庫指数は74.6で、前年に比べ17.3%低下しました。これは、暖ちゅう房熱機器(前年比18.4%)、建築用金属製品(前年比 14.2%)などが低下したためです。

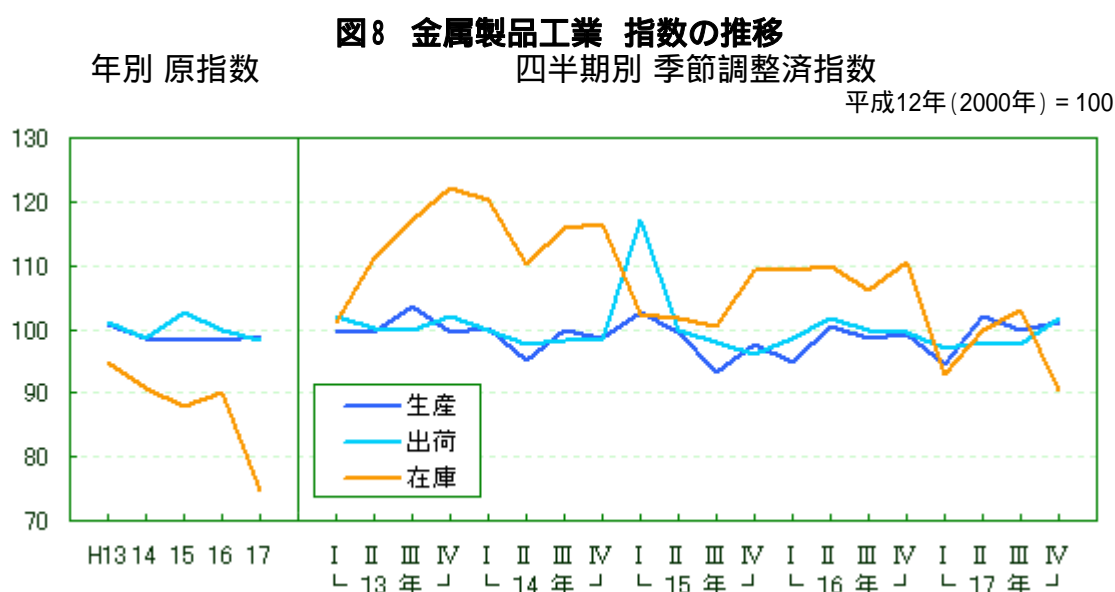


表9 金属製品工業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	98.3	98.8	94.7	100.5	98.5	99.3	94.6	102.0	99.9	101.2
前年比・前期比	0.1	0.5	2.9	6.1	2.0	0.8	4.7	7.8	2.1	1.3
出荷指数	99.9	98.4	98.5	101.8	100.0	99.5	97.0	97.9	97.6	101.8
前年比・前期比	2.6	1.5	2.5	3.4	1.8	0.5	2.5	0.9	0.3	4.3
在庫指数	90.2	74.6	109.2	110.0	106.0	110.6	92.8	99.7	103.0	90.3
前年比・前期比	2.7	17.3	0.2	0.7	3.6	4.3	16.1	7.4	3.3	12.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。
注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(4) 一般機械工業

生産、出荷ともに3年連続で上昇、在庫は低下

生産指数は113.5で、前年に比べ14.4%上昇しました。これは、産業用ロボット(前年比87.3%)、金属工作機械(前年比23.1%)などが上昇したためです。

出荷指数は117.2で、前年に比べ9.5%上昇しました。これは、金属工作機械(前年比24.4%)、産業用ロボット(前年比92.8%)などが上昇したためです。

在庫指数は95.2で、前年に比べ0.1%低下しました。これは、冷凍機・同応用製品(前年比13.6%)、風水力機械・油圧機器(前年比 9.9%)などが低下したためです。

図9 一般機械工業 指数の推移

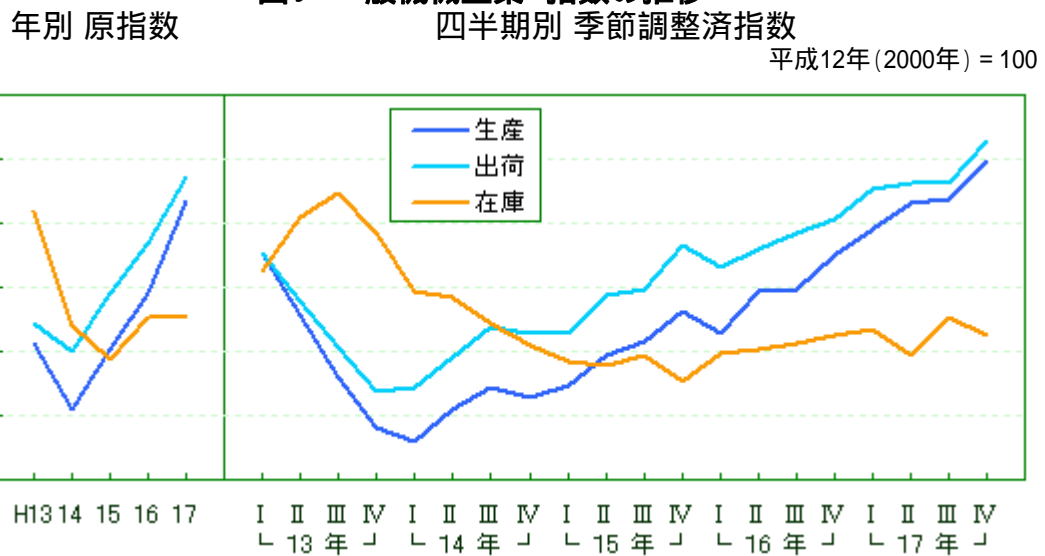


表10 一般機械工業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	99.2	113.5	92.8	99.3	99.8	105.0	109.1	113.1	113.6	119.8
前年比・前期比	10.0	14.4	3.4	7.0	0.5	5.2	3.9	3.7	0.4	5.5
出荷指数	107.0	117.2	103.0	106.0	108.3	110.6	115.4	116.1	116.2	122.7
前年比・前期比	8.1	9.5	3.3	2.9	2.2	2.1	4.3	0.6	0.1	5.6
在庫指数	95.3	95.2	89.6	90.3	91.1	92.4	93.3	89.4	95.2	92.5
前年比・前期比	7.3	0.1	5.0	0.8	0.9	1.4	1.0	4.2	6.5	2.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

【一般機械工業の主な品目の動き】

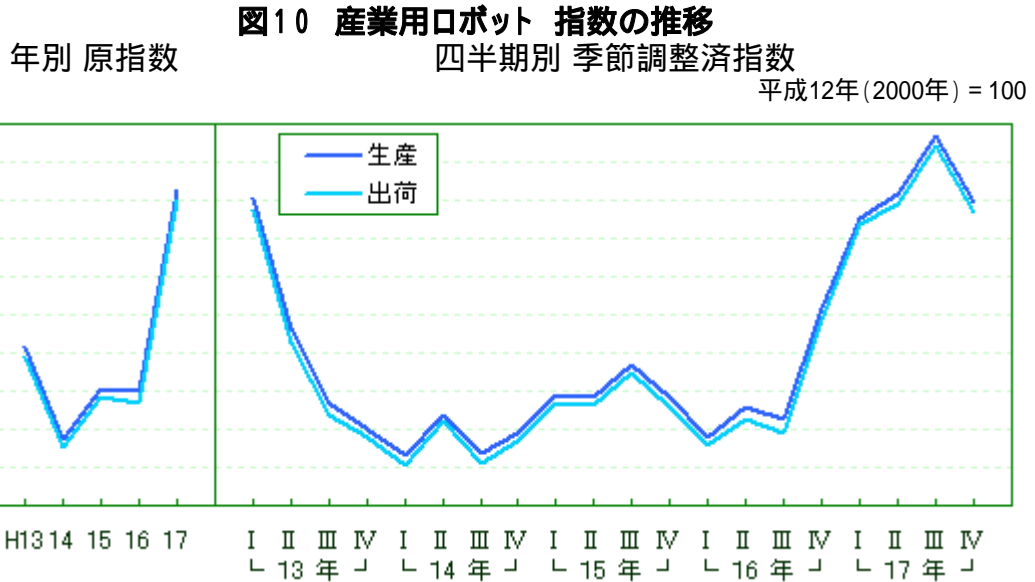


表11 産業用ロボット 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	60.0	112.4	47.9	55.8	52.5	81.8	105.4	111.7	126.6	109.5
前年比・前期比	0.7	87.3	18.1	16.5	5.9	55.8	28.9	6.0	13.3	13.5
出荷指数	57.0	109.9	45.8	52.7	49.0	78.4	103.9	108.8	124.1	106.7
前年比・前期比	2.2	92.8	17.8	15.1	7.0	60.0	32.5	4.7	14.1	14.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

図11 金属工作機械 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年) = 100

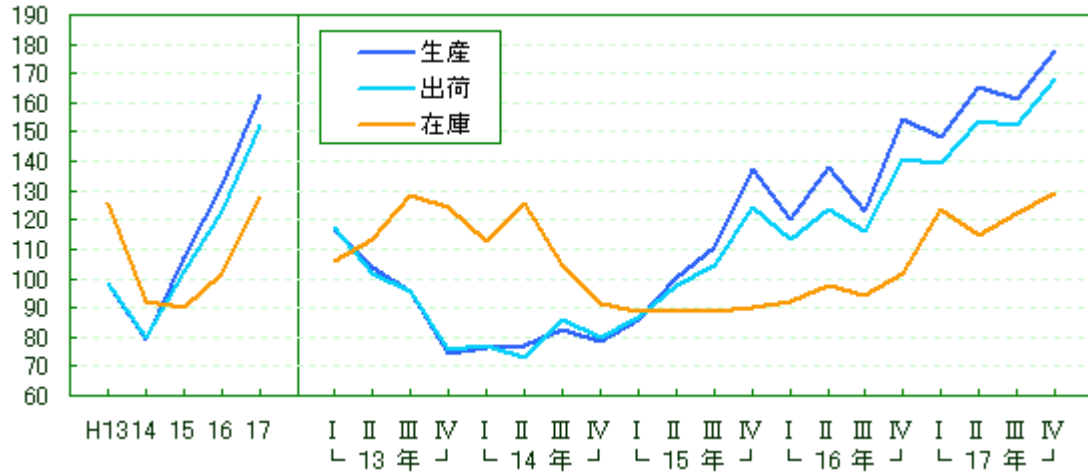


表12 金属工作機械 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	131.9	162.4	119.9	138.0	122.8	154.3	148.2	165.2	161.5	178.0
前年比・前期比	22.8	23.1	12.5	15.1	11.0	25.7	4.0	11.5	2.2	10.2
出荷指数	122.7	152.7	113.5	123.4	115.9	140.6	139.7	153.4	152.2	168.0
前年比・前期比	19.6	24.4	8.6	8.7	6.1	21.3	0.6	9.8	0.8	10.4
在庫指数	101.8	128.0	92.1	97.5	94.2	101.8	123.8	115.0	122.5	128.9
前年比・前期比	12.6	25.7	2.1	5.9	3.4	8.1	21.6	7.1	6.5	5.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(5) 電気機械工業

生産は3年連続で、出荷は2年連続でともに上昇、在庫も5年ぶりに上昇

生産指数は99.7で、前年に比べ1.7%上昇しました。これは、内燃機関電装品(前年比8.6%)、静止電気機械(前年比9.6%)などが上昇したためです。

出荷指数は97.8で、前年に比べ2.8%上昇しました。これは、内燃機関電装品(前年比8.6%)、静止電気機械(前年比7.9%)などが上昇したためです。

在庫指数は46.7で、前年に比べ4.9%上昇しました。これは、民生用電気機械(前年比6.0%)が上昇したためです。

図12 電気機械工業 指数の推移

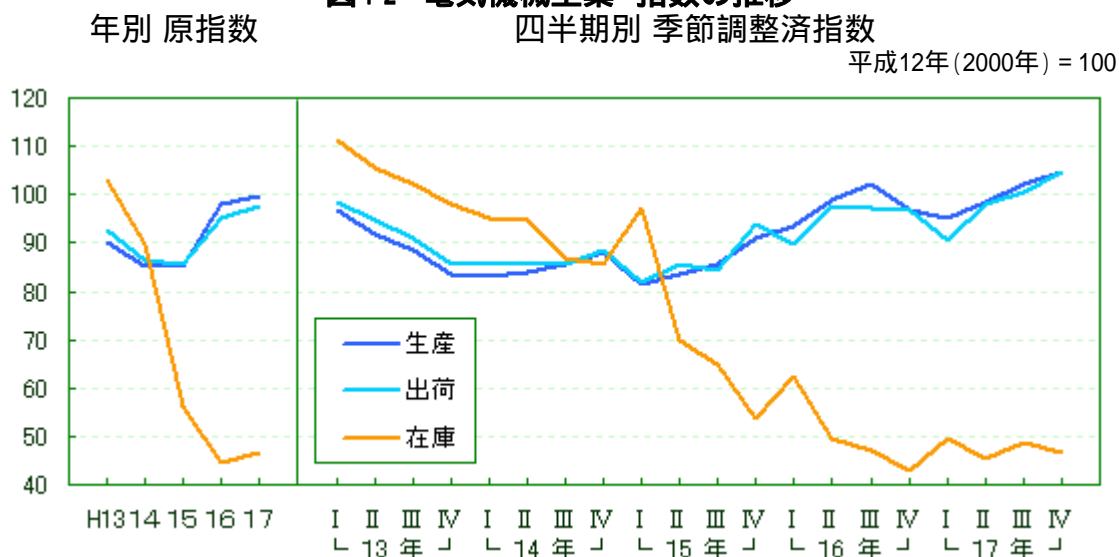


表13 電気機械工業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	98.0	99.7	93.5	98.9	102.2	96.7	95.0	98.4	102.0	104.6
前年比・前期比	14.9	1.7	2.6	5.8	3.3	5.4	1.8	3.6	3.7	2.5
出荷指数	95.1	97.8	89.8	97.7	97.4	96.9	90.5	97.9	100.4	104.8
前年比・前期比	10.8	2.8	4.3	8.8	0.3	0.5	6.6	8.2	2.6	4.4
在庫指数	44.5	46.7	62.2	49.7	46.9	43.0	49.6	45.4	48.6	46.6
前年比・前期比	20.8	4.9	16.0	20.1	5.6	8.3	15.3	8.5	7.0	4.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

【電気機械工業の主な品目の動き】

図13 内燃機関電装品 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年) = 100

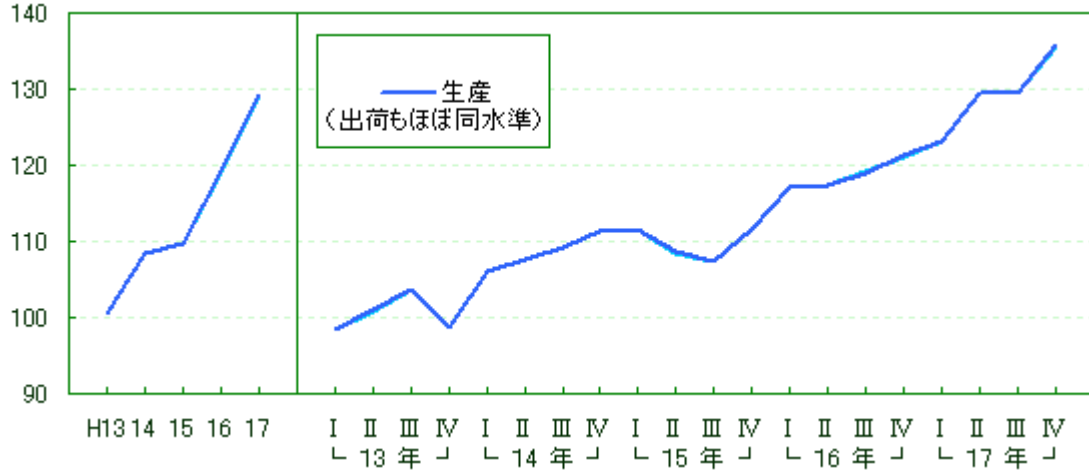


表14 内燃機関電装品 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	119.1	129.3	117.2	117.5	119.0	121.3	123.2	129.6	129.5	135.8
前年比・前期比	8.6	8.6	5.0	0.3	1.3	1.9	1.6	5.2	0.1	4.9
出荷指数	119.0	129.2	117.0	117.5	119.3	121.1	123.2	129.4	129.5	135.6
前年比・前期比	8.5	8.6	4.8	0.4	1.5	1.5	1.7	5.0	0.1	4.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

図14 静止電気機械 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年) = 100

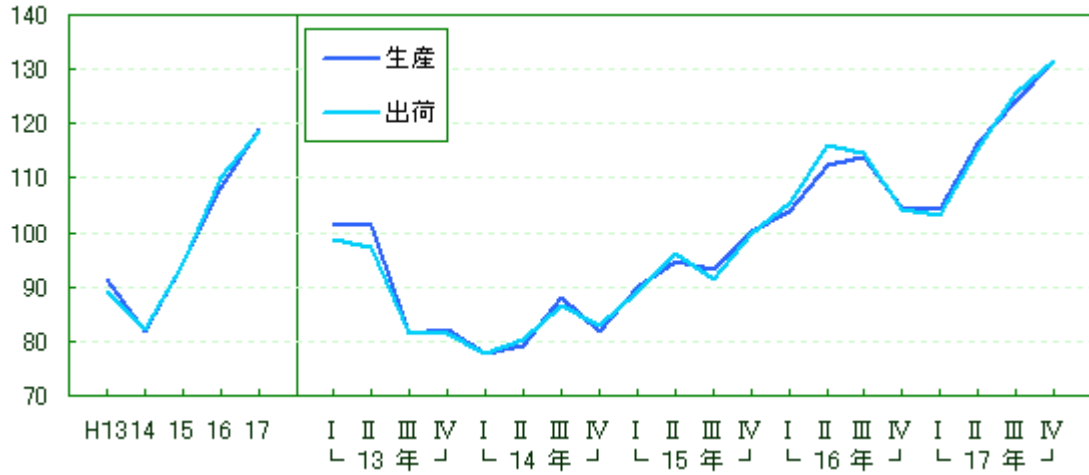


表15 静止電気機械 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
			生産指数	108.5	118.9	103.8	112.3	113.9	104.5	104.2
前年比・前期比	14.8	9.6	3.6	8.2	1.4	8.3	0.3	11.7	6.8	6.0
出荷指数	110.1	118.8	105.4	116.1	114.6	104.2	103.2	115.2	125.7	131.6
前年比・前期比	16.9	7.9	5.4	10.2	1.3	9.1	1.0	11.6	9.1	4.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(7) 輸送機械工業

生産、出荷ともに4年連続で上昇、在庫も2年連続で上昇

生産指数は112.7で、前年に比べ3.8%上昇しました。これは、自動車部品(前年比6.6%)、自動車(前年比1.7%)などが上昇したためです。

出荷指数は112.6で、前年に比べ3.7%上昇しました。これは、自動車部品(前年比6.0%)、自動車(前年比1.8%)などが上昇したためです。

在庫指数は101.5で、前年に比べ42.2%上昇しました。これは、自動車(前年比44.4%)、自動車部品(前年比12.7%)が上昇したためです。

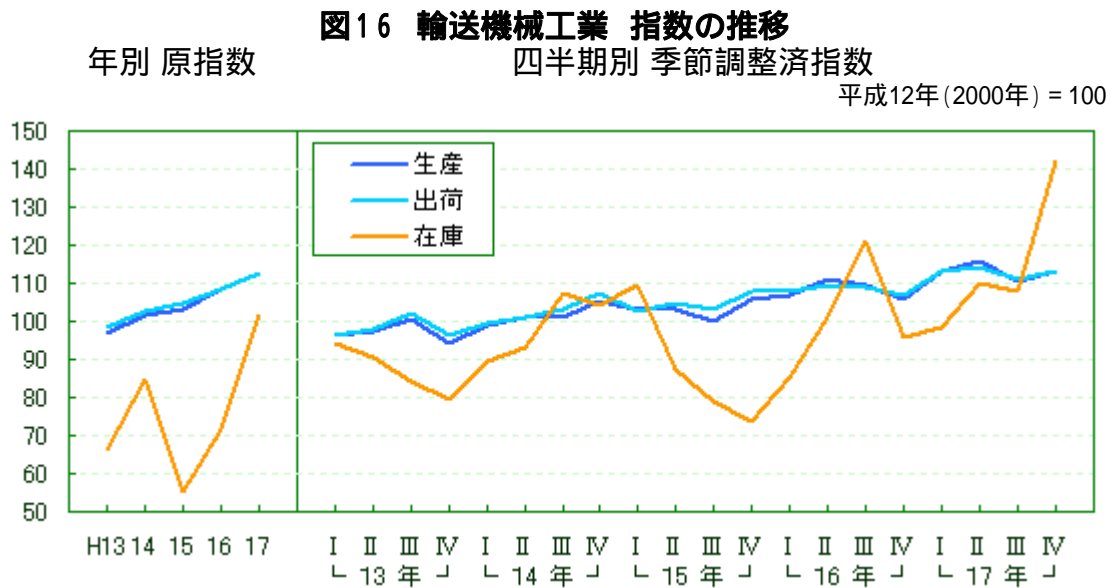


表17 輸送機械工業 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	108.6	112.7	107.1	111.3	109.3	105.6	112.9	115.6	110.7	112.9
前年比・前期比	5.4	3.8	1.0	3.9	1.8	3.4	6.9	2.4	4.2	2.0
出荷指数	108.6	112.6	107.7	109.7	108.9	107.1	113.1	114.2	110.8	113.3
前年比・前期比	3.9	3.7	0.4	1.9	0.7	1.7	5.6	1.0	3.0	2.3
在庫指数	71.4	101.5	85.5	101.2	121.0	95.7	98.2	110.1	108.1	141.9
前年比・前期比	28.6	42.2	15.7	18.4	19.6	20.9	2.6	12.1	1.8	31.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

【輸送機械工業の主な品目の動き】

図17 自動車部品 指数の推移

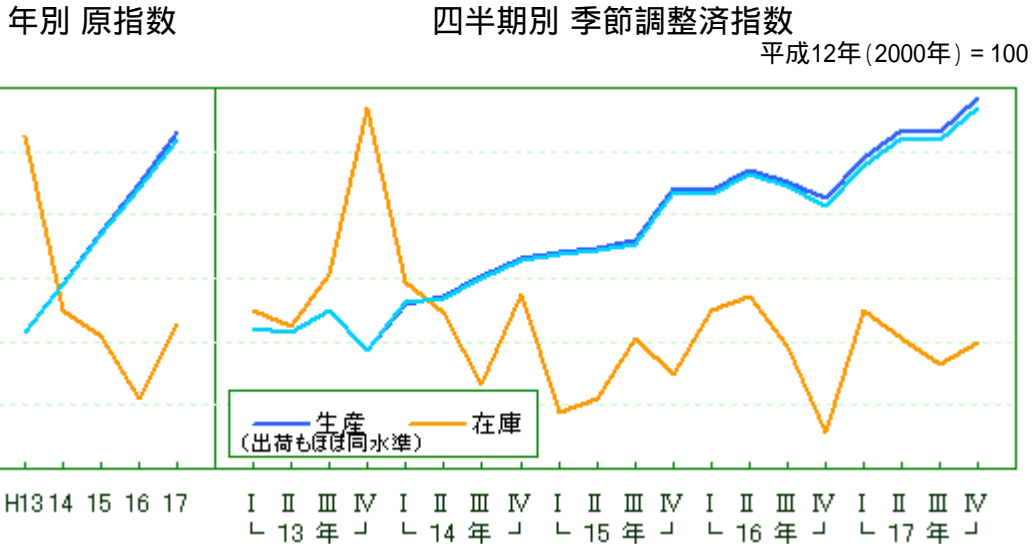


表18 自動車部品 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	124.9	133.1	123.8	127.0	125.3	122.5	129.0	133.3	133.1	138.3
前年比・前期比	6.6	6.6	0.3	2.6	1.3	2.2	5.3	3.3	0.2	3.9
出荷指数	124.3	131.8	123.3	126.5	124.4	121.5	127.7	132.0	131.7	136.7
前年比・前期比	6.4	6.0	0.2	2.6	1.7	2.3	5.1	3.4	0.2	3.8
在庫指数	91.1	102.7	105.0	107.3	99.3	85.6	104.9	100.4	96.5	99.9
前年比・前期比	9.6	12.7	10.5	2.2	7.5	13.8	22.5	4.3	3.9	3.5

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

図18 自動車 指数の推移

年別 原指数

四半期別 季節調整済指数

平成12年(2000年) = 100

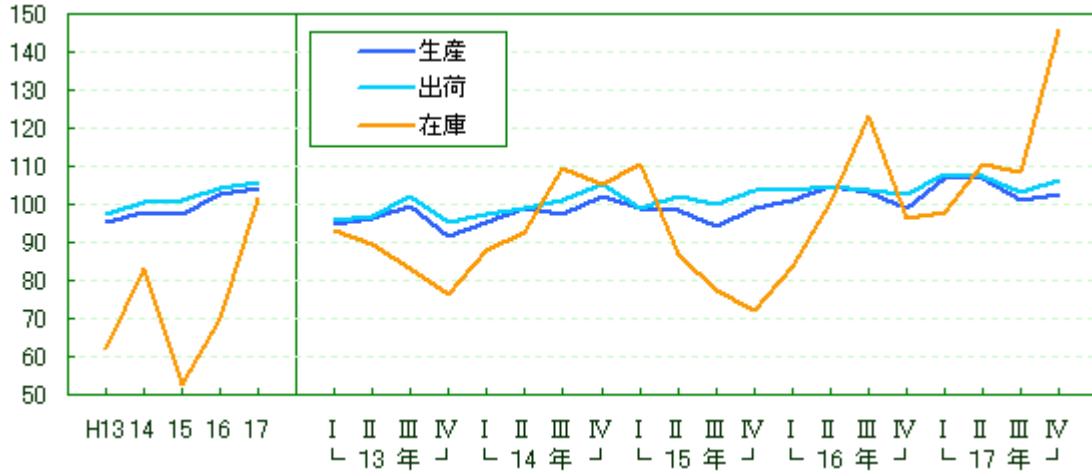


表19 自動車 年・期別指数の推移

平成12年(2000年) = 100

	平成16年	平成17年	平成16年				平成17年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	102.4	104.1	101.2	105.0	103.4	98.7	106.7	107.0	101.1	102.5
前年比・前期比	5.1	1.7	2.4	3.8	1.5	4.5	8.1	0.3	5.5	1.4
出荷指数	104.0	105.9	103.5	104.9	103.8	102.5	108.0	107.4	103.0	106.1
前年比・前期比	3.2	1.8	0.0	1.4	1.0	1.3	5.4	0.6	4.1	3.0
在庫指数	70.2	101.4	83.6	100.7	123.1	96.4	98.1	110.5	108.6	145.6
前年比・前期比	33.5	44.4	15.6	20.5	22.2	21.7	1.8	12.6	1.7	34.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。